



©SHIMOKOSHI HARUKI

Kobe City Chamber Orchestra

神戸市室内 管弦楽団 演奏会

出演

指揮 | 鈴木秀美

(神戸市室内管弦楽団音楽監督)

ピアノ独奏 | 務川慧悟



神戸市室内管弦楽団
Kobe City Chamber Orchestra



©Yuji Ueno

Program

シューベルト

歌劇『サラマンカの友人たち』

D 326 - 序曲

ベートーヴェン

ピアノ協奏曲 第1番 ハ長調
作品15

シューベルト

交響曲 第8番 ハ長調

D 944 《ザ・グレート》



©K.Miura

近畿編 第40回
倉敷音楽祭
The 40th
KURASHIKI
MUSIC FESTIVAL

2026 **3/8 (日)**

会場 | 倉敷市芸文館 ホール

時間 | 開場14:30 開演15:00

全席
指定

一般 **4,000 円**

大学生
以下 **500 円**

当日各500円増

前売で完売した場合、
当日券の販売はありません。
就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

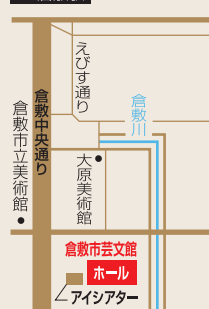
発売日

アルスくらしきチケット会員先行発売 12月12日(金) | 一般発売12月19日(金)

主催/倉敷市・倉敷市文化振興財団 共催/倉敷市教育委員会

協賛/公益財団法人JFE21世紀財団 後援/岡山県・岡山県教育委員会

JR倉敷駅



ご予約・
お問合せ

アルスくらしきチケットセンター (※窓口での販売はしていません。)

TEL.086-434-0010 (営業時間9:00~17:00 水曜日は休み)

インターネット予約 | 倉敷音楽祭特設サイト

https://arsk.jp/m-fes



チケット取り扱い
プレイガイド

- チケットぴあ (Pコード:311-513) <https://t.pia.jp>
- ローソンチケット (Lコード:62043) <https://l-tike.com>
- イープラス <https://eplus.jp/m-fes2026/>

最新情報は、ホームページのほか下記のSNSでも配信しています。



@ars_kurashiki



arskurashiki



アルスくらしき

Hidemi Suzuki



©K.Miura

指揮者
鈴木秀美

神戸生まれ。チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたりサントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。主要な古楽団でメンバーや首席奏者を務めた。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創立し、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からその録音や室内楽等をリリース中。国内外のオーケストラに指揮者及びソリストとして客演。著書に『「古楽器」よ、さらば!』(音楽之友社)、『ガット・カフェ』[無伴奏チェロ組曲](東京書籍)、『通奏低音弾きの言葉では、』(アルテス・パブリッシング)などがある。現在は神戸市室内管弦楽団音楽監督、山形交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学チェロ科客員教授を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー、日本ベーターヴェンクライス副代表理事。また、神戸市室内管弦楽団(設立当時は神戸室内合奏団)の創立メンバー(副指揮者・首席奏者)でもある。

Keigo Mukawa



©Yuji Ueno

ピアノ

務川慧悟 ムカワ ケイゴ



Official Website
<https://keigomukawa.com/>

2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第3位、2019年ロニエティボー=クレスパン国際コンクール第2位入賞。日本とフランスを拠点に幅広く演奏活動を行っており、バロックから現代音楽までとレパートリーは幅広く、各時代、作曲家の様式美が追究された演奏、多彩な音色には定評がある。また、現代のピアノのみならず、古楽器であるフォルテピアノでの奏法の研究にも取り組み、造詣を深めている。CD『ラヴェル:ピアノ作品全集』をリリース(NOVA Record)。同CDはEtcetera Recordsより再リリースされ、フランス『Le Monde』紙などで高い評価を得た他、自身の編曲によるラヴェル『マ・メール・ロワ』ピアノソロ版の譜面を出版している(Muse Press)。2025年7月ラヴェル生誕150年を記念して開催したピアノ作品全曲演奏会では、精緻を極めた表現と詩的な響きが織りなす圧巻のステージで聴衆を魅了し、各地で大きな反響を呼んだ。第33回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第33回出光音楽賞受賞。

神戸市室内管弦楽団演奏会



©SHIMOKOSHI HARUKI

Kobe City Chamber Orchestra

神戸市室内管弦楽団

1981年、神戸市により「神戸室内合奏団」として設立。実力派の弦楽器奏者たちによって組織され、弦楽合奏を主体としながらも、管楽器群を加えた室内管弦楽団としての活動も活発に行う。これまでにゲルハルト・ボッセや岡山潔など音楽界の巨匠を音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねてきた。2018年より管楽器奏者が加入したことを機に、「神戸市室内管弦楽団」と改名。2021年には世界的なチェリストであり指揮者の鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。定期演奏会の他にも、地域へのクラシック音楽普及や、音楽を通して地域の抱える課題に取り組むなど、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。神戸文化ホールの専属団体。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。